

飛行コースのズレ、

指導、撤

▽国際空港としての立場から現況では無理であるが、努力はする。

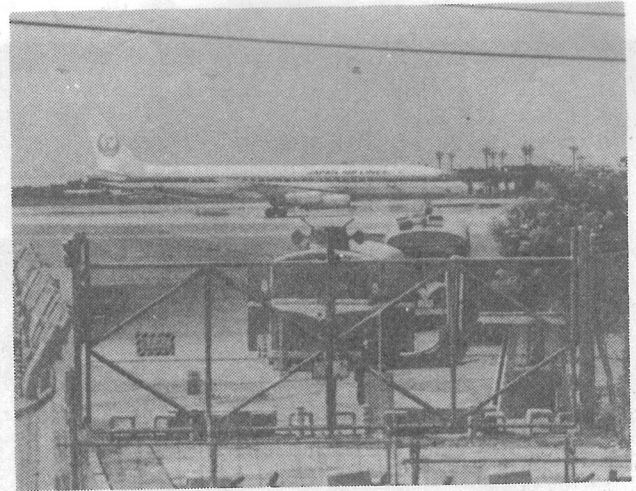
▽夜9時以降の騒音を少なくするため、タイヤのズレ込みをなくする。日本航空はじめ各国航空会社にタイヤの厳守の指導を徹底させる。

▽運輸大臣としては、日本の航空機が外国にも乗り入れている事であるし、国際的問題であるので苦しいが慎重に対処し、何とか便数をへらすよう努力してみる。

▽夜間の飛行ほど低空であるという訴えが出ているが、そのような事はない。むしろ基礎騒音が少ないので、音が高く感じられるのではないか。

▽夜ほど飛行コースがまちまちであるといわれるが、そんな事はないと思う。あるとすれば指導を強める。

五、全額国庫補助による民家全室防音工事の実施について



▲ 今なお数多くの問題を残す成田新東京国際空港

フラッタ防止アンテナ

選局はこのチャンネルで

テレビの電波障害を防止するためのアンテナ取付けが行われています。

このアンテナは、航空機による電波障害を少なくするために取付けられるもので、VHFとUHFの二種類があり、VHFアンテナの場合は従来通り選局ですが、UHF用アンテナの場合は次のチャンネルに合わせて下さい。

VHF	UHF
1チャンネル	51
3 "	49
4 "	53
6 "	55
8 "	57
10 "	59
12 "	61
チバテレビ	38

航空機騒音などの相談は、空港公団騒音相談室をご利用ください。

(☎ 0476-(32)-2068~2069)

▽九月から全室防音工事を実施するため、現在成田市に4戸、芝山町に2戸の試験防音工事を行っている。6戸についてはまもなく完成の予定である。この問題については

○標準設計を煮つめる。
○対象戸数の把握を行う(大蔵省への予算要求)

○実施については市町村に協力をお願いする。
○騒音の見直しの場合は、拡大した地域も含める。

▽防音工事により室内騒音60ホーンにするためには

85ホーン.....25ホーン減
80ホーン.....20 "

75ホーン.....15ホーン減
現在の家を窓、雨戸の改善することにより10~15ホーン減にすることができるとデータも持っている。

その他工業団地問題、環境整備問題など、住民の立場になって対策を進めてほしいと要請しました。町と町議会では、町民の生活環境を騒音公害から守るため、今後運輸省、自治省、大蔵省等にねばり強い運動を展開して行きます。

